



第 1 回 いたばしウォーキング大会

11 月 3 日 (月祝)

一昨年までの「歩け歩け大会」とは異なり、区内の四大学をチェックポイント、ゴールポイントに設定して開催されました。秋のさわやかな気候の中、853名の参加者が、自分の体力に合わせて、4km・10.5km・14.5kmのコースを歩きました。

旧中山道や石神井川沿い、大山、中板橋の各商店街などを歩くコースは魅力的で、板橋の良さを再発見できたのではないのでしょうか。

また、14.5kmのゴールである大東文化大学では学園祭が開催されており、大変にぎやかな中でのゴールとなりました。全コース完走者は519名でした。

参加者からは、「来年もまた参加したい。」という声が多く聞かれました。



コース図に従い歩く参加者



出発地の小豆沢野球場での開会式

今年度より設置の研究会始動

事業部長 杉本委員

平成23年度のスポーツ基本法の改正に伴い、今までの事業や活動を点検し、必要であれば内容を修正することを目的として2つの研究会を立ち上げました。今期の研究会はスポーツ推進委員の自主参加で運営していますが、みんなで知恵を出し合い板橋のニーズにあったスポーツを推進していきたいと思えます。

ハイキング研究会 リーダー 後藤委員

「確氷峠「アプトの道」になぜ決めたか？」ハイキング研究会の皆さんといろいろ話し合い、どうすれば参加者が増えてくれるのか？参加者がまた参加したいと思って頂けるのか？とありあえず基本は従事する者が楽しくなければ参加者も楽しいわけがないという思いで場所を探しました。過去の場所も尊重しつつ新しい場所を求め、軽登山のようないきなりハイキングだけでなく、たまには自然の中を散策しながら歩くのもよいのではないかと思いい、今回の確氷峠「アプトの道」に決めました。11月の紅葉を見ながら古き良き日本を歩いてみる…そんなゆつくりした時間を感じるハイキングをこれから色々企画したいと思います。

スポーツ推進委員全員が入りたいと思う、そんなハイキング研究会にしたいです。

スポーツ研究会 リーダー 宮浦委員

スポーツ研究会では、数あるニュースポーツの中から区民の皆さんに楽しんでもらえるものはないかをテーマに検討していきます。あまりなじみのないニュースポーツでも、その楽しさや手軽さを紹介し、「やってみたいんだけど」という声に応えられるコーディネートとなるよう頑張っていきます。

第67回区民体育大会総合開会式

9月7日(日)

板橋区民のスポーツの祭典、区民体育大会総合開会式が小豆沢体育館で行われました。33団体が、それぞれのユニフォームを着て堂々と行進しており、これからの熱戦に向けての意気込みが感じられました。式の後半では、個人・団体の表彰が行われ、スポーツ推進委員より、山口委員、飯島(実)委員、櫻井委員、田中(友)委員が板橋区スポーツ功労者表彰を受賞しました。平成27年3月まで各競技が繰り広げられます。



坂本区長と板橋区スポーツ功労者表彰受賞のスポーツ推進委員

第34回障がい者スポーツ大会

9月27日(土)

小豆沢野球場において、競技に参加する人や大会を支えるボランティア約1600名で開催されました。太陽が時折顔をのぞかせ、スポーツをするのには上々のコンディションの中、障がい者の真剣なまなざしに大会が盛り上がりました。

特に大玉送りは、対抗戦の勝敗を決めるとあって、紅白とも熱のこもった展開となり、今年の大会を成功裏に締めくくりました。



大盛り上がりの大玉送り

第55回全国スポーツ推進委員研究協議会(岩手大会)

9月25日(木)・26日(金)

埼玉県白岡市の齋藤委員が発表された四面卓球を紹介します。卓球台を2台つけ4コートで4チーム16人で打合います。車いすを前提にしているのをお尻をあげると反則です。玉には金属球が入っており3打以内でゴロで返す競技です。元気なお母さんは必ずと言っていいほど反則をとられるそうです。

障がい者も健常者も一緒に楽しもうといった意識が必要との事で、今後はスポーツ推進委員だけでなく障がい者スポーツに関わる団体と連携していくことが大切との話でした。



参加の苔米地副会長と松井委員

東京都スポーツ推進委員広域地区別研修会(第4ブロック)

10月18日(土)

なかのZEROにおいて、主管である中野区をはじめとして、板橋区など5区から8名が参加して開催されました。

今年のテーマは「生涯スポーツとスポーツ推進委員の役割」。講演では、スポーツ指導のあり方と事故予防を講師の知的話術の中から学び、実技では、太極拳を応用したリズム体操を一同、楽しく行うことができました。



第39回日刊ロードレース

10月19日(日)

秋晴れの下、高島平で実業団や学生のトップアスリートも交えて、日頃の練習の成果を競いました。1周5kmのコースを周回しますが、同一種目で多数の入賞を果たしたチームもあり、ランナーはベストを尽くしました。

PRIMULA 志村スポーツクラブ・プリムラ



プリムラでは今年新たにボウリングとHIPHOPの2種目が加わりました。ボウリングは月に1回、トミコシ高島平ボウル2レーンを貸し切って行います。毎月、開催日が変わりますので、ホームページでご確認ください。

HIPHOPの方は、日本のダンスボーカルユニットの草分け的存在でChooChooTRAINなどをヒットさせたZOOの元メンバー坂井CAP俊浩さんが皆さんを指導してください。場所は中台中学集会室で毎週日曜日の16時45分から18時過ぎまで、小中学生に交じて大人もダンスをしています。坂井さんは中台中学出身で芸能人のダンス講師や振り付け等を行っています。子どもたちより親の世代にファンが多いようで、練習にはたくさんの方の保護者でいっぱいになります。

理事長 浅見宗弘